

市有形文化財
新指定記念

仏法寺蔵書

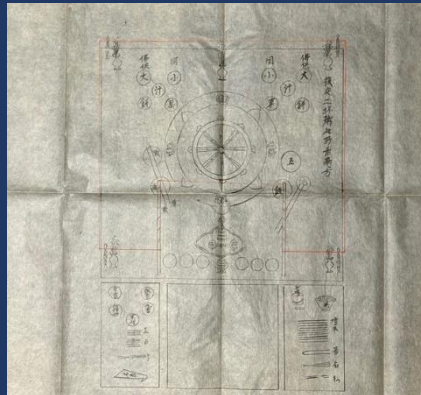
—祈りと学びを伝える文化財—



妙法蓮華經
(鎌倉時代)



大疏啓蒙 第一
(江戸時代前期)



護摩壇図
(江戸時代中期)

令和8年4月、新たに「仏法寺蔵書」が諏訪市の有形文化財に指定となりました。

仏法紹隆寺*（諏訪市四賀）の歴史は古く、室町時代には僧侶の学問所や諏訪神社（現諏訪大社）の社務、江戸時代には藩主の祈祷寺院としても活動した、諏訪地域の有力寺院です。
今回指定されたのは、仏法寺が所有する仏教に関する經典や書物など、2,621点の蔵書です。

本展示では、その資料の一部を公開し、新指定文化財をいち早く紹介します。

*指定名称にもなっている「仏法寺」は「仏法紹隆寺」の通称

新指定後、初公開。

2,621点が伝える祈りと学び、
その一端をご覧ください。

会期 令和8年
7月14日(火)－8月16日(日)
9:00－17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(7月20日は開館)、
7月21日、8月12日

イベント 展示解説
8月1日(土)13:30～14:00

会場  諏訪市博物館 企画展示室

〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2
TEL.0266-52-7080
FAX.0266-52-6990
<https://suwacitymuseum.jp>



入館料 一般310円 小中学生150円
(20名以上で団体料金 一般200円 小中学生100円)
諏訪地域在住または在学の小中学生は無料

お問合せ: 諏訪市教育委員会生涯学習課文化財係 TEL. 0266-52-8522 Email. bunkazai@city.suwa.lg.jp